

令和8年度 第1回 大阪市立夕陽丘中学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立夕陽丘中学校
 校 園 長 名 神 田 敏 生

日 時	令和8年5月11日(月)		
場 所	大阪市立夕陽丘中学校 多目的室		
出席者	委員 など	川村 光 (委員長)、富士原 純一 (委員)、町頭 義朗 (委員)、堀内 泉 (委員)、藤田 真理子 (委員)、大宗 善也 (委員)、法嶋 裕子 (委員)	
	校 園	神田 敏生 (校長)、高吉 紀子 (教頭)、榊原 智也 (首席)、日下 貴雅 (教務主任)	
	区役所	吉岡 範行 (天王寺区教育文化担当課長)	
議 題	(1) 今年度の学校協議会委員について (2) 令和8年度 運営に関する計画・自己評価について (3) 現在の学校の様子について (4) 協議・意見交換・その他		
協 議 要 旨		協議の結果	意見の概要
	(1)	今年度の学校協議会委員について	(自己紹介を行い委員がお互いに名前、所属を確認した。)
	(2)	令和8年度 運営に関する計画・自己評価について	<ul style="list-style-type: none"> 指標の%が高止まりしている項目がたくさんあるが、そのような場合は、最も肯定的である選択肢だけに注目して、その推移をみていくという考え方もある。 予冷遅刻の生徒の人数が R6 から R7 で増加している。この原因として、遅刻の内容が朝起きるのが遅いという怠惰傾向だけでなく、できるだけ人に会いたくないなど、理由が多様化している現状がある。 目標の指標が高いにも関わらず、きちんと達成されていることに感心した。 特別支援教育の目標が何を図りたいのか、疑問に思う。学校として、特別支援教育の問題を見つけられるような指標がよいのではないかと。
	(3)	現在の学校の様子について	<ul style="list-style-type: none"> この10年間で、学校の雰囲気がよくなっていると感じる。 子どもたちは、学校が楽しいと言っている。 勉強も部活動もとても頑張っている。 なかには、学校に来づらい、教室に入りづらい生徒もいる。
	(4)	協議・意見交換・その他	<ul style="list-style-type: none"> 学校協議会の意見が、学校の運営に反映されていると感じている。 不登校だった卒業生が、乗り越えて教員になった生徒がいる。 オーストラリアや欧米諸国でも、教員のなりてが不足している現状がある。
協 議 資 料	・ 令和8年度 運営に関する計画・自己評価		
	傍聴者[0]名		